

福岡県社会教育委員の会議審議テーマ

1 審議テーマ

子どもを取り巻く課題を解決するための社会教育行政の在り方
～放課後等の教育支援の在り方について～

2 設定理由

- 中央教育審議会生涯学習分科会では、今後の放課後等の教育支援の在り方についてワーキンググループを設置し、最終取りまとめを行った（平成26年6月25日）。その中で、放課後や土曜日等に必ずしも有意義に過ごせていない子どもたちがいるなどの課題が示され、今後の放課後・土曜日等の教育活動への期待として、学校・家庭・地域・企業・NPO等が連携して役割分担しながら、社会総がかりで教育に取り組む仕組みづくりを行うことの重要性が指摘された。
- 福岡県においても、放課後等の子どもの現状と課題を明らかにするとともに、子どもを核とした地域の大人たちの取組が今後必要となってくると考える。そこで、本会議においては、福岡県における放課後等の子どもの現状について調査・分析を行い、今後の社会教育行政が行うべき子どもの放課後等の教育支援の在り方について審議することとする。

3 審議内容

- (1) 福岡県における放課後等の子どもの過ごし方及び教育支援調査
(平成26年度)
- (2) 調査結果の分析及び審議テーマに関する提言
(平成27・28年度)

4 その他

- 実態調査・分析及び審議のまとめを行うために、小委員会を設置する。